

産地パワーアップ事業 について

実施年度	市町名	対象品目	整備内容	ページ番号
平成 28 年度	三豊市	柑橘	マルチ栽培用資材	2
平成 29 年度	観音寺市	レタス	集出荷貯蔵施設	3

平成２８年度産地パワーアップ事業（生産支援事業）実績の概要						
市町名	地区名		事業主体（地域協議会）		事業実施期間	
三豊市	仁尾地区		ふる一つ物語推進会 (三豊市地域農業再生協議会)		平成２８年度	
事業計画の概要						
<p>（課題）</p> <p>中山間地域の三豊市仁尾地区は、県内有数のカンキツ産地で、「袋掛け栽培」、「樹成り完熟栽培」などの個性化商材による付加価値販売に取り組んでいる。</p> <p>この「袋掛け栽培」により生産された果実のうち、糖度や外観など一定の品質基準を満たした高品質な果実は「ふる一つ物語®」の商標で京浜市場を中心に出荷され、有利に販売されており、現在では産地を牽引する商品に成長している。</p> <p>しかしながら、近年は集中豪雨等の極端な天候により、糖度低下や浮皮等が発生し、「袋掛け栽培」の浮皮が少なく、高糖度である特長が薄れるなど、商品力の低下が問題となっており、産地の収益力強化に向けた対策技術の導入が急務となっている。</p>						
<p>（事業内容）</p> <p>以下のとおり、「袋掛け栽培」において、糖度向上や浮皮軽減などの効果が高く、高品質果実の安定生産が可能な「マルチ栽培資材」の導入により、販売額の１０％以上の増加を実現する。</p>						
施設整備計画						
整備内容	受益面積 (h a)	受益戸数 (戸)	事業費 (円)	交付金 (円)	事業の内容	
マルチ栽培用 資材	3.819	12	4,836,886	2,418,443	マルチ栽培用資材 タイベック巻き上げ等 1.8ha	
期待される効果の概要						
項 目	２７年度 (現状値)	２８年度 (実績値)	２９年度 (実績値)	３０年度 (実績値)	３０年度 (目標値)	概 要
販売額の増加	357,505 円／10a	458,911 円／10a	423,889 円／10a		393,256 円／10a	10a 当たり販売 額の 10%増加

○マルチ栽培用資材の導入により、高品質で有利販売される「袋掛け栽培」の生産拡大が可能となり、１０a 当たりの販売額は増加している。

平成 2 9 年度産地パワーアップ事業 計画の概要					
市町名	地区名	事業主体		事業実施期間	
観音寺市	豊南地区	香川県農業協同組合		平成 2 9 年度	
事業計画の概要					
(課題)					
豊南地区大野原集荷場では、レタスの主産地である観音寺市大野原町及び豊浜町から集荷して、JA 香川県の約 5 割を共同出荷している。					
平成 1 0 年度に選果・包装ラインを整備し、収穫後の出荷調整作業支援に取り組んできた。近年、農業法人等の担い手によるレタスの作付面積の拡大と共に出荷調整作業支援の利用拡大が進み、出荷のピーク時には、既存の集荷場の処理能力を上回るため、荷受量の制限を課していた。これにより、とり遅れによりレタスの品質低下や圃場廃棄が発生し、所得が下がる問題が生じている。					
現状の選果・包装ラインは、形状だけにより規格を判別するため、等階級区分に応じた重量判別は人的な補完を要しており、製品の品質にばらつきが出ている。また、レタスの包装フィルムに生産者の識別表示ができておらず、実需者までのトレーサビリティが構築されていない。					
(事業内容)					
レタスの集出荷貯蔵施設を整備し、支援部門の処理能力強化（選果・包装ラインを 2 ラインから 4 ラインへの拡充）や、選別精度の向上（重量選別機能を併せ持った選果・包装ラインに機能強化）、荷受量に応じた予冷庫の整備等を行う。これにより、ピーク時の出荷制限を解消し、等階級の測定精度を向上させ、品質の向上・安定化や作付面積の拡大が図られる。					
また、包装フィルムごとに生産者情報等の印字を行うことでトレーサビリティシステムの構築を図り、さらに金属検出機能を備えることによって実需者の望む安心・安全性の向上に取り組む。					
これらの内容により、レタス産地全体の品質向上および安定生産が実現され、レタス産地全体の収益性の向上に繋がり、レタス産地の競争力の強化と地域農業の継続的な発展が期待される。					
施設整備計画					
整備内容	受益面積 (h a)	受益戸数 (戸)	事業費 (円)	助成金 (円)	事業の内容
レタス 集出荷貯蔵施設	作付実面積 206.9 うち 受益実面積 42.3	作付戸数 295 うち 受益戸数 34	526,899,600	221,712,000	集出荷貯蔵施設 建物 1,196.9 m ² 原料置場 197.4 m ² 選果・包装ライン 4 ライン 予冷庫 247.4 m ²
期待される効果の概要					
項 目	2 7 年度 (現状値)	2 9 年度 (実績値)	3 0 年度 (実績値)	3 1 年度 (目標値)	概 要
10a 当たりの販売額 (単位：円/10a)	703,813	—		780,499	10a 当たり販売額の 10%以上の増加

○ 平成 30 年 9 月 30 日に事業完了予定。